

被災から4年。多くの皆様のご協力で、復旧工事が無事完了しました

東山墓園復旧の経過

平成29年の台風第21号により墓所の一部が崩落するなど甚大な被害にあった東山墓園。被災された使用者や崩落墓所の使用者には、長い間大変ご迷惑とご心配をおかけしてまいりました。令和3年3

月末で本復旧工事は完了し、本年9月には合同追悼所・合葬式墓所の建立を行い、全ての復旧工事が完了します。

墓石、遺骨などの引上げ作業を開始

平成29年12月22日から墓石や遺骨、遺品などの引上げをするための事前調査を開始。ボランティアの皆さんや市職員、シルバー人材センター



などによる手作業での引上げを実施。平成30年8月22日まで、延べ1,860人が作業に従事しました。

新墓所 220 区画整備

平成30年11月に墓園内の公園であった敷地を活用し、220区画の新墓所が完成。被災された使用者や崩落墓所の使用者へ墓所移転に関する相談や意向調査を実施した上で、新墓所や他区画の空き墓所への再建をほぼ完了いただきました。



る相談や意向調査を実施した上で、新墓所や他区画の空き墓所への再建をほぼ完了いただきました。

合同追悼所・合葬式墓所 9月完成予定

個人が特定できない遺骨や遺品を埋葬し、追悼する場として合同追悼所を建立。毎年10月第3日曜日には、被災墓所追悼式をこの合同追悼所の前で開催します。

また、墓の管理や継承者不足で悩まれている皆さんの要望にも対応し、合葬式墓所としても使用します。



令和3年6月現在



完成イメージ

平成
29年

台風第21号襲来

墓所崩落

平成
30年

令和
元年

本復旧（園路復旧）
工事開始

令和
2年

墓石、遺骨引上げ
作業完了

令和
3年

台風第21号による甚大な被害

平成29年10月22日から23日にかけて台風第21号が襲来。名張市観測史上最大の降雨により、東山墓園第1期の一部、約1,200㎡、191区画が崩落し、甚大な被害に見舞われました。



重機投入で作業を迅速化

平成30年9月から名張土木協力会協同組合、名張市造園協会、名張市・伊賀市の石材店などのご協力により、重機を投入。墓石や遺骨などの引上げ作業の迅速化を図りました。本復旧工事に伴い、令和2年4月末に、墓石、遺骨、遺品の引上げ作業が完了しました。



東山墓園本復旧工事が完了

令和3年3月、東山墓園第1期崩落箇所の本復旧工事が完了しました。



令和3年11月から 一般墓所貸付を再開

被災された使用者や崩落墓所の使用者の墓所再建をほぼ完了いただきましたので、11月より一般墓所の貸付の再開及び合葬式墓所の申込を開始します。貸付説明会や募集内容、合葬式墓所の詳しい内容については、広報なばり9月25日号でお知らせします。